

件名 湖西市水道事業料金改定計画について	令和6年2月26日
	環境部・水道課

(料金改定検討の経緯)

現在の水道経営は安定しているものの、将来水需要は減少する見通しであり、様々な経費削減や資金調達の施策を実施してもなお、老朽化に伴う施設更新費用や災害対策に係る費用などが不足する見込みです。

このため、将来の資金不足に備え、急激な料金高騰の回避や世代間の不公平感が無いよう計画的な料金検討が必要であるとともに、多様化する市民のライフスタイルなどの社会情勢の変化を踏まえた料金制度の見直しが必要であり、湖西市水道事業経営審議会を設置し、料金改定の検討を行いました。

(湖西市水道事業経営審議会委員)

氏名	所属・役職
菊地 裕幸	愛知大学地域政策学部 教授
井上 隆信	豊橋技術科学大学大学院工学研究科 建築・都市システム学系 教授
玉澤 一雄	一般社団法人地方公会計研究センター 理事 (LPA パートナー株式会社 代表取締役)
山田 義之	税理士法人ヤマダ会計 代表社員
板倉 福男	湖西市自治会連合会 会長

(湖西市水道事業経営審議会の経過)

	開催日	主な審議内容
第1回	令和4年8月10日	審議会の進め方・審議概要
第2回	令和4年12月26日	今後の料金負担のあり方の検討
第3回	令和5年7月11日	今後の料金負担の方針整理
第4回	令和5年11月6日	次期料金設定・料金表の検討
第5回	令和6年1月15日	料金改定計画書案の検討
第6回	令和6年3月18(予定)	料金改定計画書の答申

(水道料金改定の基本方針)

1) 今後必要となる収入の確保

- ・令和 7 (2025) 年度に料金改定を行う。
- ・令和 12 (2030) 年度以降は、今後の物価上昇等の変動要因も考慮して、5 年に 1 度料金改定の必要性を検討し、必要に応じて改定を行う。

2) 基本水量の廃止

- ・口径 13mm、20mm の基本水量を廃止し、1~16 m³に従量料金を設定する。これに伴い、口径 13mm、20mm の基本料金を調整する。
- ・1~16 m³の従量単価は、基本料金とのバランスも踏まえ、現行の 17~50 m³ の従量単価 (137.5 円) の 1/4 程度の金額とする。

3) 口径 13mm と 20mm の水道料金の格差低減

- ・口径 13mm と 20 mm の基本料金額の格差を低減する。
- ・将来的には、口径 13 mm と 20 mm の料金統一を目指す。

4) 納付書・検針票のペーパーレス化に対する減免の実施

- ・口座振替・クレジット利用者は 55 円 (税込) を減免する。
- ・検針票 SMS 利用者は 55 円 (税込) を減免する。

(現行料金と新料金 (案) の比較)

口径	基本料金			従量料金			
	現行料金	新料金(案)	差額	使用水量	現行	新料金(案)	差額
13mm	2,200円	2,210円	10円	1m ³ ~ 16m ³	0円	37円	37円 /m ³
				17m ³ ~ 50m ³	137円 50銭	149円	11円 50銭 /m ³
				51m ³ ~ 150m ³	159円 50銭	172円	12円 50銭 /m ³
20mm	4,180円	3,840円	-340円	151m ³ 以上	176円	190円	14円 /m ³
				1m ³ ~ 50m ³	143円	155円	12円 /m ³
25mm	6,160円	6,660円	500円	51m ³ ~ 150m ³	159円 50銭	172円	12円 50銭 /m ³
				151m ³ ~ 500m ³	176円	190円	14円 /m ³
30mm	10,120円	10,940円	820円	501m ³ 以上	198円	214円	16円 /m ³
				1m ³ ~ 300m ³	165円	178円	13円 /m ³
40mm	20,020円	21,640円	1,620円	301m ³ ~ 1,000m ³	192円 50銭	208円	15円 50銭 /m ³
50mm	30,140円	32,580円	2,440円				
75mm	68,200円	73,700円	5,500円				
100mm	118,800円	128,400円	9,600円	1,001m ³ 以上	209円	226円	17円 /m ³
150mm	264,000円	285,000円	21,000円	1m ³ ~ 300m ³	385円	416円	31円 /m ³
				301m ³ ~ 1,000m ³	440円	476円	36円 /m ³
				1,001m ³ 以上	478円 50銭	517円	38円 50銭 /m ³

【以 上】